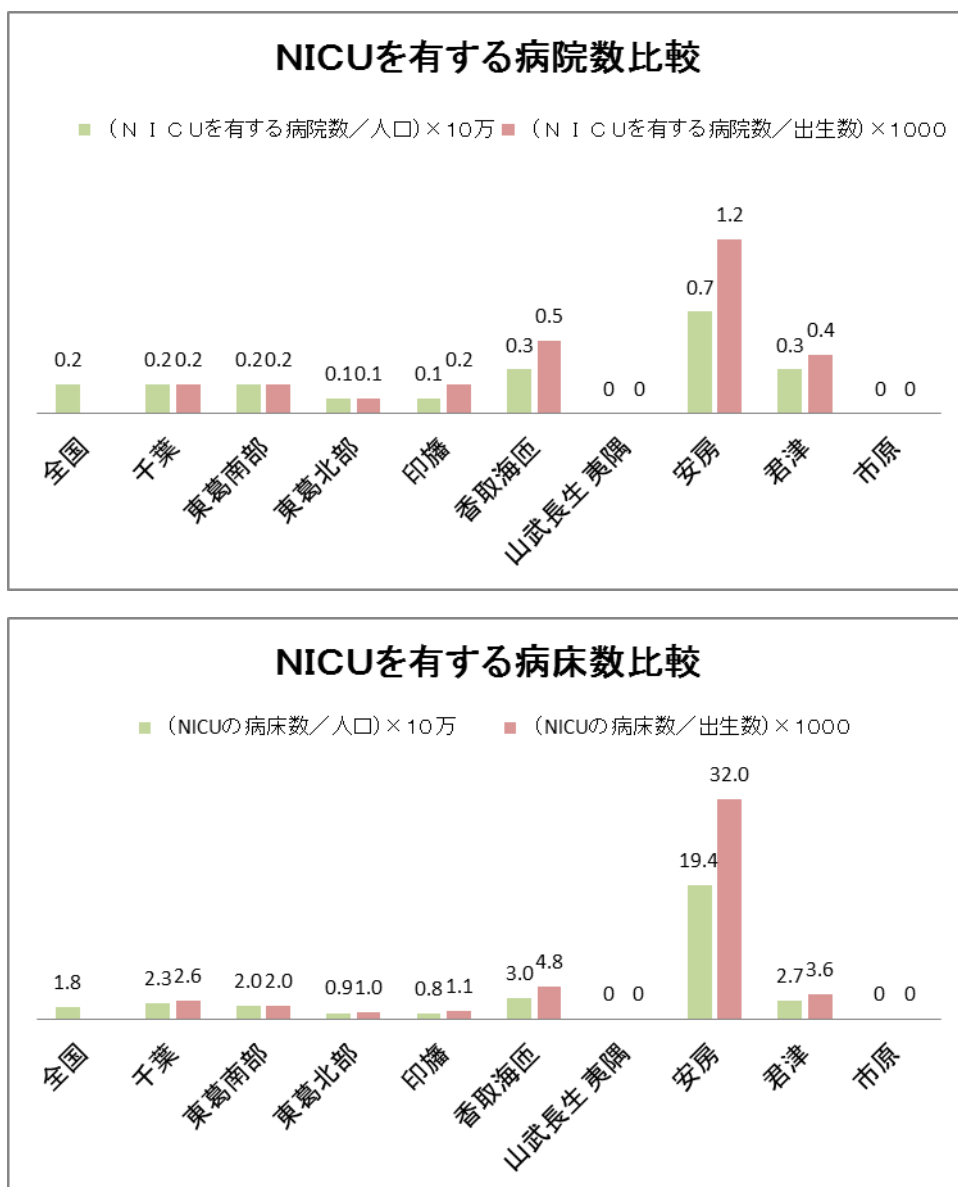


医療圏内の他病院の体制（入院機能）に委ねている周産期医療提供体制、精神医療提供体制、感染症医療提供体制の状況および船橋市における在宅医療提供体制の状況について

### ○ 周産期救急医療提供体制

人口 10 万対NICUを有する病院数、出生数 1000 人対NICUを有する病院数については、東葛南部保健医療圏については全国と同レベルである。また、人口 10 万対NICUを有する病床数、出生数 1000 人対NICUを有する病床数については、東葛南部保健医療圏については全国より若干多い状況である。

東葛南部保健医療圏においては、総合周産期母子医療センターである八千代医療センター及び地域周産期母子医療センターである船橋中央病院が周産期医療体制の中心となっている。

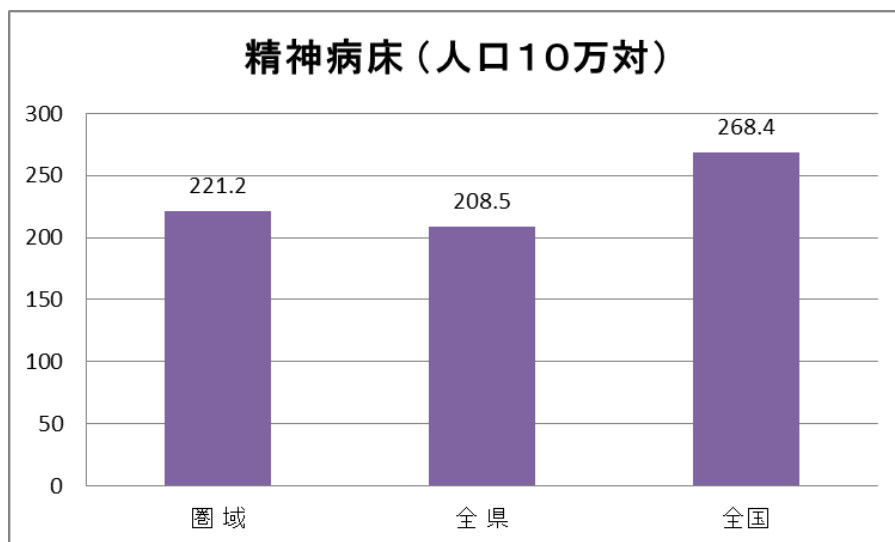


資料：医療施設調査（厚生労働省、平成 20 年 10 月 1 日現在）

人口—千葉県年齢別・町丁字別人口調査（千葉県平成 22 年 4 月 1 日現在）

## ○ 精神医療提供体制

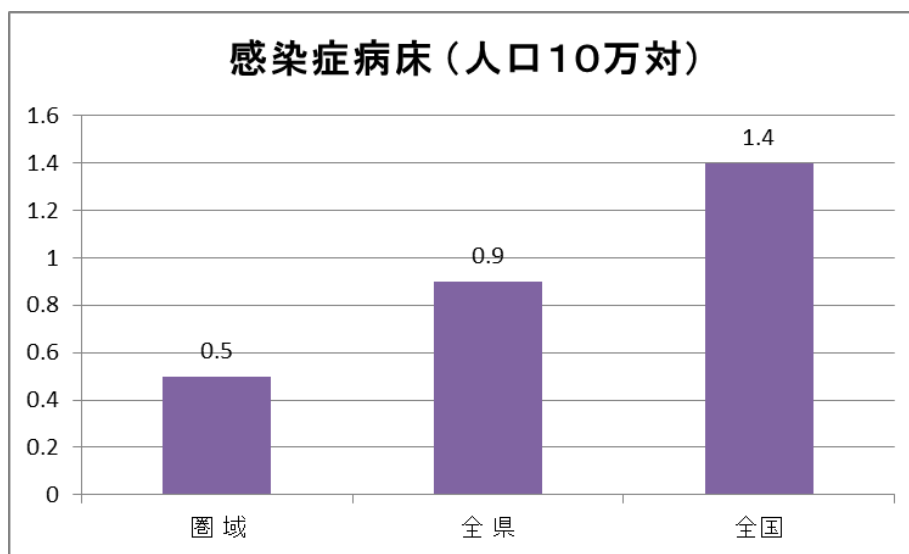
人口 10 万対精神病床については、全県で 208.5 床であり、東葛南部保健医療圏については 221.2 床である。東葛南部保健医療圏においては、精神疾患についての急性期治療については、基幹病院として国府台病院、千葉病院の 2 病院、救急輪番病院・措置輪番病院として 6 病院、救急輪番病院を 1 病院が行っている。また、身体合併症治療については、精神科病床を有する総合病院として国府台病院 1 病院、精神科を有する総合病院 4 病院、内科医が常勤する精神科病院 2 病院が行っている。



資料：医療施設調査（厚生労働省、平成 23 年 10 月 1 日現在）  
人口—千葉県年齢別・町丁字別人口調査（千葉県平成 24 年 3 月 31 日現在）

## ○ 感染症医療提供体制

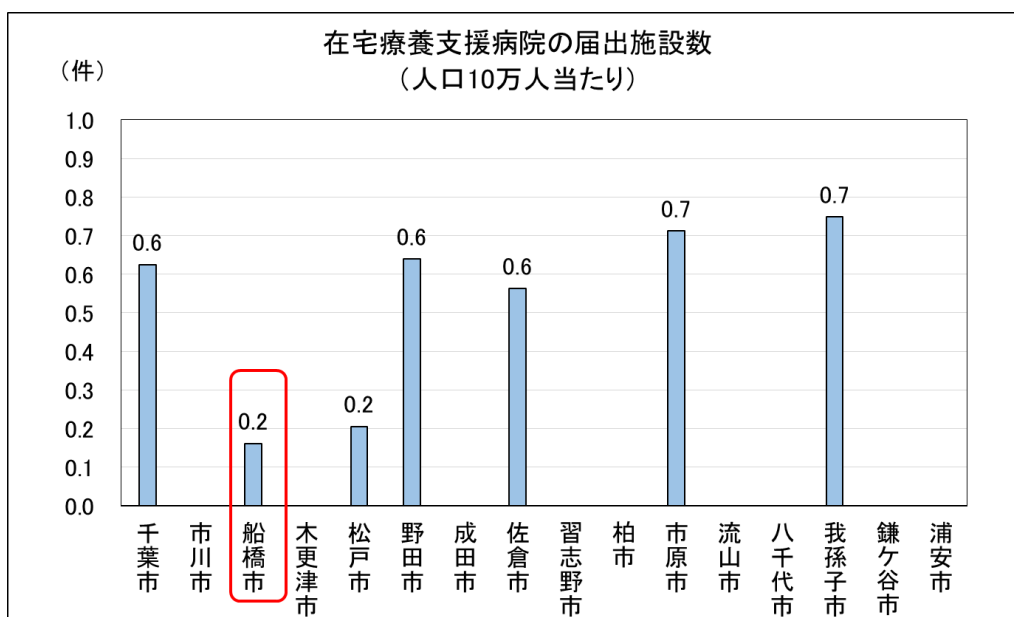
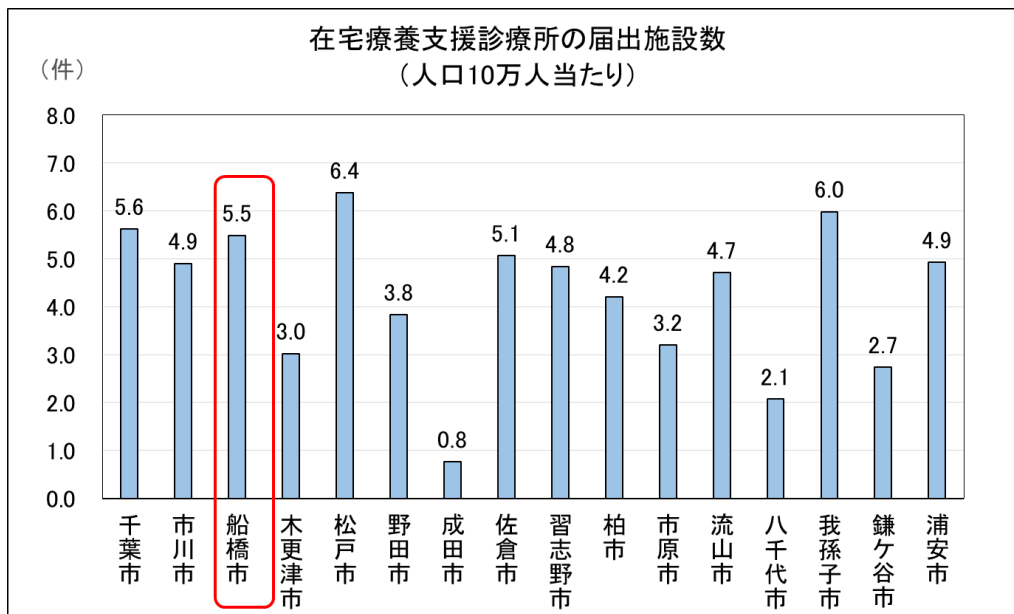
人口 10 万対感染症病床については、全県で 0.9 床であり、東葛南部保健医療圏については 0.5 床である。また、東葛南部保健医療圏においては、感染症についての第二種感染症指定病床として船橋中央病院 4 床、東京ベイ・浦安市川医療センター 4 床、結核病床として化学療法研究所付属病院に 8 8 床、結核モデル病床として八千代医療センターに 2 床整備されており、また、エイズ治療拠点病院として、順天堂大学浦安病院が指定されている。

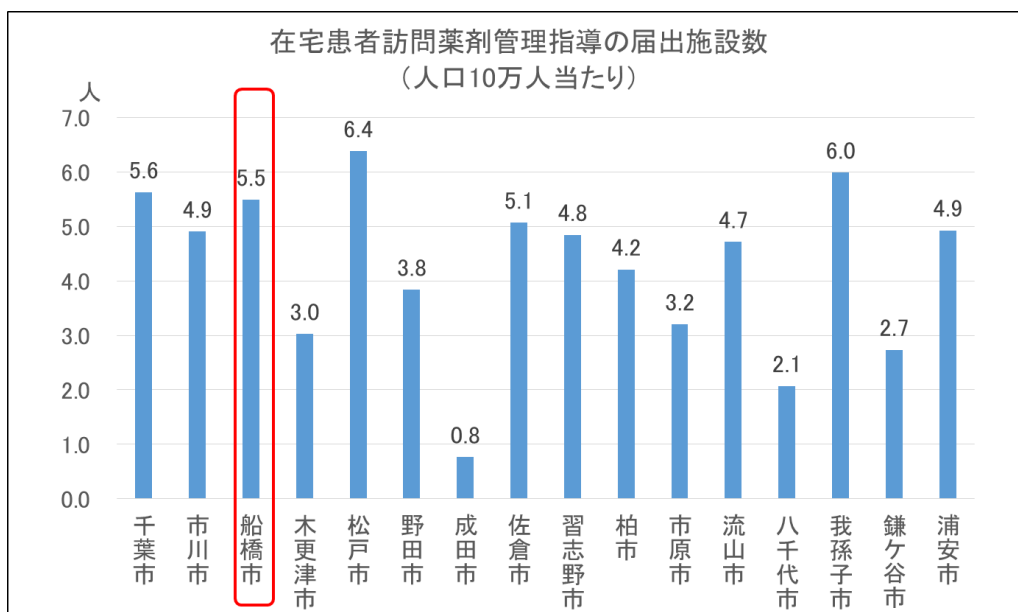
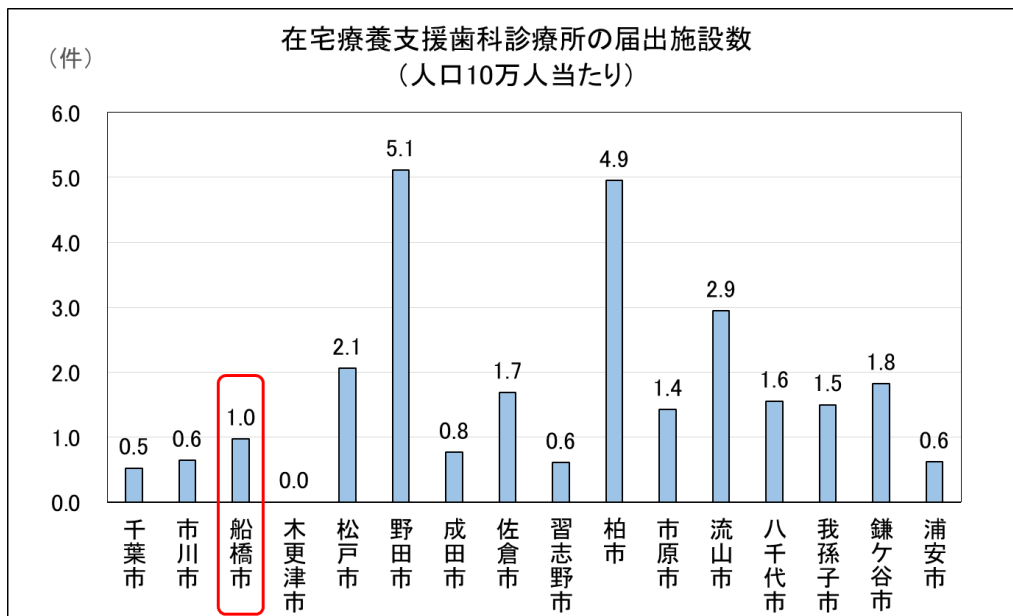
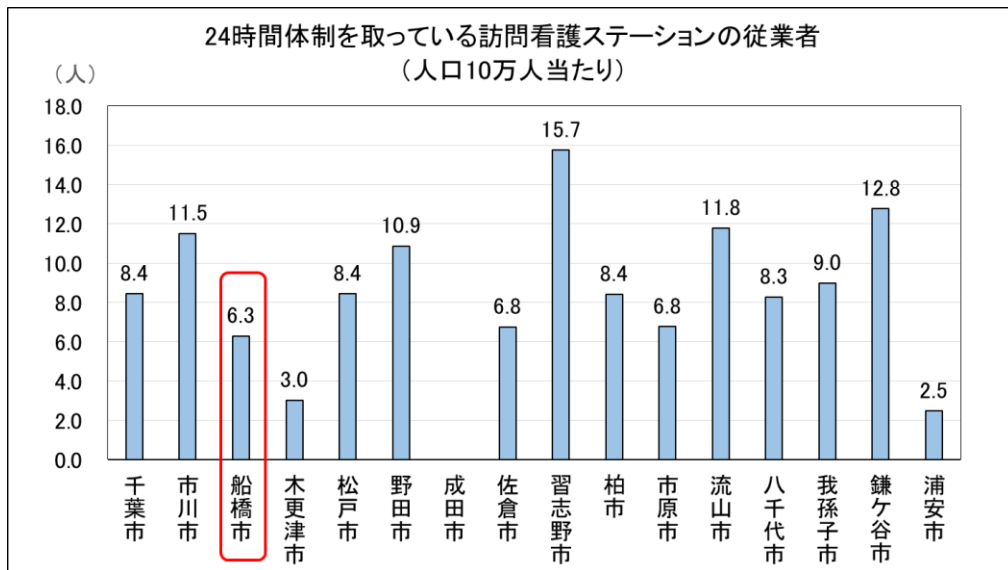


資料：医療施設調査（厚生労働省、平成 23 年 10 月 1 日現在）  
人口—千葉県年齢別・町丁字別人口調査（千葉県平成 24 年 3 月 31 日現在）

## ○ 在宅医療提供体制

船橋市においては、県内の他の人口10万人以上の市町村と比較し、在宅医療の担い手が在宅療養支援病院、24時間体制を取っている訪問看護ステーション従業者、在宅療養支援歯科診療所において、比較的少ない地域である。





資料：千葉県保健医療計画 医療体制構築に係る現状把握指標